

# Up to 25 「蟹工船」 読書 エッセー コンテスト

2008年は、小林多喜二の生誕105年・没後75年を迎えます。この機会に、小林多喜二「蟹工船」を対象にした読書感想エッセーコンテストを以下の要領で実施します。

社会に蔓延する利益第一主義の歪み、景気回復に無関係のわが将来への不安、いじめの深刻化、ひきこもりなど、「蟹工船」から触発される思いはまさしく多様です。この際、Up to 25(25歳以下)の若き世代にあらためて発言の場を提供し、これから日本の社会のあり方をさらに深く考える一助としたいという趣旨のもとに、このエッセーコンテストを開催いたします。

## ●対象作品=

・『30分で読める…大学生のためのマンガ蟹工船』

(東銀座出版社 定価600円)

・白樺文学館多喜二ライブラリー・ホームページで公開の「Webでよむ蟹工船」

・その他、小説「蟹工船」収録書籍。

※「マンガ蟹工船」と原作「蟹工船」の両方を対象としている場合は、獲得ポイントを加点します。

●応募資格=2007年11月15日時点で、  
Up to 25(25歳以下)の青少年。

●応募締め切り=2007年11月15日(当日消印有効)

●応募点数=1人1件のみの応募。

原稿送付は下記の事務局へ。

(応募原稿扉に、郵便番号、住所、氏名、年齢、性別、電話番号、学校、Eメールアドレス(任意)をのこと)。使用言語=日本語。書式・字数=縦書き、4000字以内。400字詰原稿用紙に手書き、普通紙への印字原稿のどちらも可。プリントの場合には大まかな字数を記すこと。

応募作品は未発表作品に限ります。

送付の封筒の表には、

<Up to 25「蟹工船」読書エッセー

コンテスト応募原稿>W係行

とお書きください。

◆応募作品  
は返却いた  
しません。  
◆応募によ  
る個人情報  
につきまし  
ては、本コ  
ンテスト以  
外の使用は  
いたしませ  
ん。

賞金総額

200万円

応募要領詳細は  
下記HPをご覧下さい

## ●応募料は無料

### ●選考委員

荻野 富士夫(小樽商科大学教授)

ノーマ・フィールド(米国・シカゴ大学教授)

香山 リカ(精神科医)

由里 幸子(朝日新聞社前編集委員)

島村 輝(女子美術大学教授)

### ●賞

大賞(小樽商科大学学長賞) 賞状 副賞50万円(1名)

準大賞(白樺文学館館長賞) 賞状 副賞30万円(1名)

審査員特別賞・奨励賞 賞状 副賞10万円(5名)

奨励賞 賞状 副賞10万円(7名)

### 入選 賞状

### ●成績発表

Up to 25「蟹工船」読書エッセーコンテスト応募で入賞・入選した作品は、原則として白樺文学館多喜二ライブラリーのホームページに掲載されます。

●入賞・入選作品の著作権、版権は主催者(白樺文学館多喜二ライブラリー)に帰属します。

●主催=小樽商科大学/

白樺文学館

多喜二ライブラリー

●後援=朝日新聞社/北海道放送(HBC)/

秋田県立図書館/東銀座出版社



問い合わせ・応募先=事務局

白樺文学館多喜二ライブラリー

ホームページ <http://www.takiji-library.jp/> メールアドレス info@takiji-library.jp  
〒270-1153千葉県我孫子市緑2-11-8 電話 04-7169-8468 FAX 04-7169-1837

「蟹工船」

を読んで、  
自分の声を!